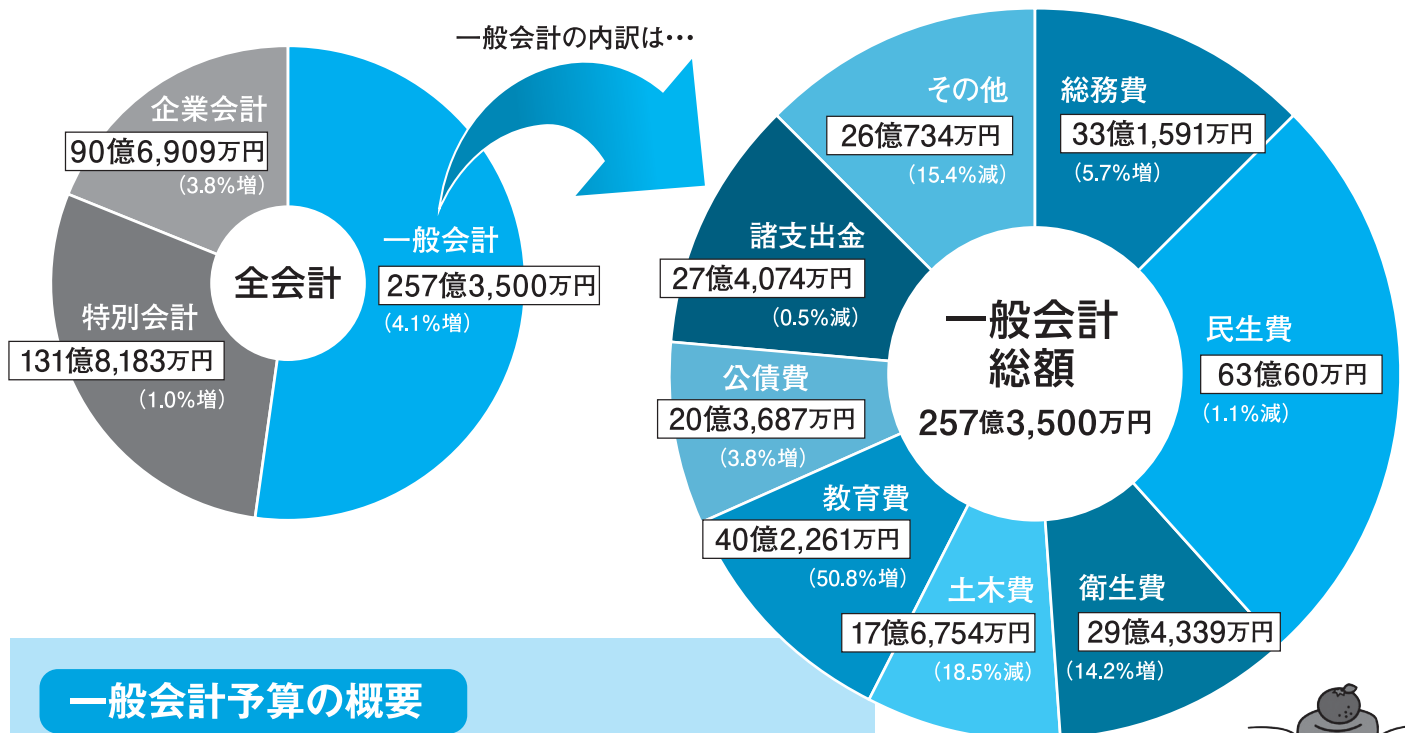


3月定例会の概要

3月定例会では、初日に市長から施政方針が示されるとともに令和4年度一般会計予算など11会計の当初予算案をはじめ、条例制定案1件、条例の一部改正案8件、令和3年度補正予算案7件の計27件が提案され、各常任委員会での審査を経て、いずれも原案のとおり可決しました。

また、最終日には市長より提出された人事案件2件及び議会運営委員会より提出された坂出市議会委員会条例の一部改正案が追加提案され、いずれも原案のとおり可決しました。（議案の審議結果は10ページをご覧ください。）

令和4年度 一般会計・特別会計・企業会計予算 総額479億8,592万円を可決



一般会計予算の概要

- ▼前年度に比べて10億1,030万円の増額予算となっています。
- ▼歳入では、依然として新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、個人市民税や法人市民税をはじめとする市税において、コロナ前の水準近くまでの回復が見込まれるものの、臨時財政対策債を考慮した実質的な地方交付税は大幅な減収が見込まれます。
- ▼歳出では、企業立地促進助成金等の減により補助費等が減額となる一方で、学校給食センターの建設事業に伴い、投資的経費について大幅な増額となっています。

さらには、小学校給食費無償化事業やまちづくり未来基金の創設など、次代を担う若い世代から「住みたいまち」として選ばれる新たなまちづくりを推進するため、積極的に予算を投入しました。また、ゼロカーボンシティの実現、安全安心のまちづくりや公共施設の老朽化対策、コロナ関連経費など多額の一般財源を要する事務事業への対応を講じた結果、生じた財源不足約7億7,900万円については、財政調整基金からの繰入金により対応しました。

用語解説

一般会計

福祉や教育など市民のために広く使われる会計のこと

特別会計

一般会計とは別に国民健康保険事業や介護保険事業など、特定の目的のために使われる会計のこと

企業会計

病院事業や下水道事業のように利用者が負担する経費（診療料や使用料）によって運営される会計のこと

財政調整基金

年度間の財源の不均衡を調整するために積み立てる基金、市の貯金のようなもの

